

《復活節第5主日》
母の日

司会：疋田義也
前奏・後奏：疋田勝子

前 奏

招 詞 (讃美歌 21: 93-1-44)

頌 栄 24 (たたえよ、主の民)

主の祈り *下記をご覧ください。

讃 美 470 (やさしい目が)

交 読 『交読詩編』 106: 1~5

信仰告白 使徒信条 *下記をご覧ください。

聖 書 旧約 創世記 1: 27~28 (旧約 2頁)

新約 マタイによる福音書 15: 21~28 (新約 30頁)

祈 り

讃 美 493 (いつくしみ深い)

説 教 『母の信仰』 牧師 疋田國磨呂

祈 り

讃 美 484 (主われを愛す)

献 金

頌 栄 29 (天のみ民も)

派遣・祝祷

報 告

後 奏 ※ライブ中継の都合上、予告した讃美歌を変更することもあります。

※本庄教会の礼拝では
聖書は『新共同訳』を
賛美歌は『讃美歌21』を
使用しています。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たさせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主^{ぬし}、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子^{ひとご}、我らの主、イエス・キリス
トを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリ
ヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみ
を受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府^{よみ}
にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、
天に昇り^{のぼ}、全能の父なる神の右に坐^ましたまへ
り、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを
審^{さば}きたまはん。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交
はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえ
のいのちを信ず。

アーメン。